

# バスカメラを活用したバス走行円滑化対策について

バスカメラを活用して、バス専用レーン・優先レーンにおいて、バスの前方で違法走行又は違法駐車をしている車両に対して警告すること等により、バスの走行環境を改善し、バスの走行の円滑化を図る。

## 効果

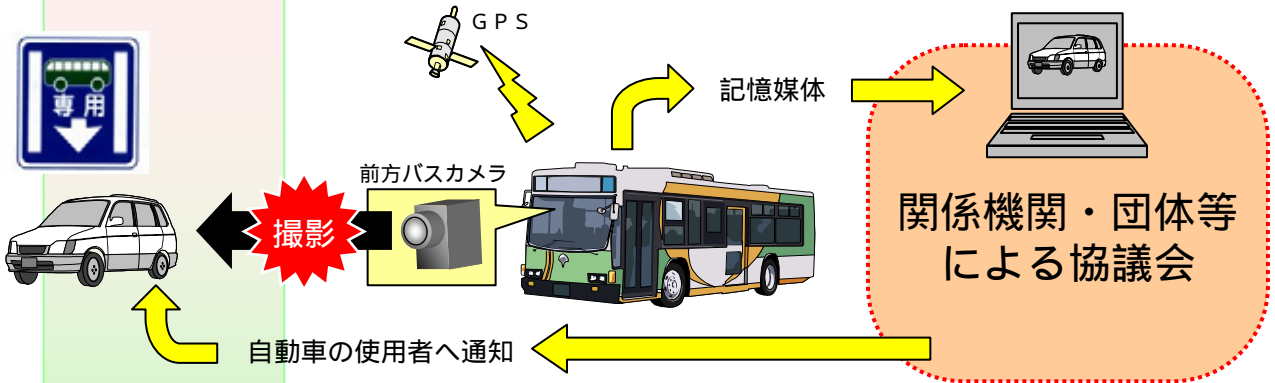
渋滞対策

環境対策  
(大気汚染対策、地球温暖化対策)

地域再生

## 施策の内容

バス車両の前方に装着したカメラにより、違法走行又は違法駐車を行う車両の自動車登録番号を撮影し、違法行為を繰り返す違反車両の使用者に対して、運輸局、バス事業者等からなる協議会名で警告文書を発出する。



## 国の支援

バスカメラを活用したバス走行円滑化対策に係る費用の2分の1を国が補助することとする。(自治体との協調補助)

<バスレーン監視システムの構成例>

- ・車載カメラ
- ・データ記憶媒体
- ・GPS装置 等

道路行政との連携  
(バスレーンのカラーリング)

警察との連携

バス走行の円滑化

バスカメラにより走行環境を改善し、バス走行の円滑化を図る。